

# C-14 ルネサンス期イタリアの絹織物（第2報） —イギリス服飾への影響—

山脇学園短大 渋谷 裕子

1. 第1報においては、服飾に及ぼした初期的影響を、15世紀フィレンツェ絹織物の発達を中心に研究した。今回は、それがイギリス服飾史にいかなる影響を与えたかについて、形態・材料の両面から比較検討した。

2. イタリアの絹織物業の発達や絹織物の交流に関しては主として経済史資料より考察し、それとイギリス服飾史との関連に及ぶ。

3. 材料史的観点に立つならば、イギリスにおけるイタリア絹織物使用状況は、16世紀における、イギリス絹織物業の発達の発端を究明することになる。一方、服飾の表現としての形態の面から見れば、イギリスにおけるルネサンス導入期の考察ともなり得る。イギリスにおける、主として15世紀のイタリア絹織物は、ルネサンス期イギリス服飾史にどのような影響を与えたか、またルネサンス期の服装形態が材料によっていかに変化したかを考察し、その使用状況を把握すると共に、その影響のきわめて大きかったことを明らかにした。